

令和4年度 四国地区高等学校通信制教育研究会 総会並びに研究協議会(徳島大会) 実施報告書

事 項	内 容
事 業 名	令和4年度四国地区高等学校通信制教育研究会 総会並びに研究協議会(徳島大会)
期 日	令和4年7月7日(金)
開 催 場 所	徳島県立しらさぎ中学校多目的ルーム(徳島県立徳島中央高等学校敷地内)
主 催	四国地区高等学校通信制教育研究会 徳島県教育委員会
共 催	なし
後 援	四国地区高等学校定時制通信制教育研究協議会 徳島県高等学校教育研究会定時制通信制部会 徳島県高等学校定時制通信制教育振興会 NHK NHK出版 NHK徳島放送局
参 加 者	11校36名(NHK制作局、NHKメディア総局、NHKエデュケーショナルはZoom参加)
実 施 目 的	四国地区の通信制教育に携わる者が、連携を深めるとともに、当面する諸課題について研究協議や情報交換を行うことにより、通信制教育の振興・発展を図る。
実 施 内 容	開会行事 1 NHK番組紹介・意見交換…NHKエデュケーショナル専任部長 2 研究協議 放送教育の現状と課題 各校の現状と課題、情報交換 3 指導助言 閉会行事 第1回四国地区通信制教育研究協議会理事会
参 加 費	加盟校:0円 一般参加:0円(参加なし)
成 果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度は開催中止、令和3年度は書面開催となっていた本大会であるが、7月8日(金)に感染症対策を徹底し、対面・Zoomのハイブリッド方式で実施した。 東京のNHKエデュケーショナル、NHKメディア総局とオンラインで結び、放送局について番組紹介をしていただいた後、放送教育に関する意見交換を行った。その後、各校の現状報告や課題について、協議や情報交換を行った。各校の規模や生徒の状況は異なるが、通信制においては多様な生徒への対応が共通する課題であった。また、GIGAスクール構想推進や観点別評価の在り方など、学校を取り巻く社会や環境の変化に伴う課題もあった。対面で顔を合わせて課題について協議することで、書面からは感じ得ない各校の真摯な取り組みを感じることができた。半日という短い時間ではあったが、通信制高校の抱える課題を共有し、新たな方策について考えることができた有意義な大会となった。
協議会の様子	 